

## 4. 部会報告

### I. サムライクラウド部会報告

サムライクラウド部会部会長  
野元 恒志

# これまでのおさらい

これまでの部会報告、CBA連携部会の報告から

- 企業間、団体間のID管理はそのまま、SSO環境は作れないか？(IDフェデレーション)
- CBAとNCWGでIDフェデレーションの環境を作成し、技術検証をする



サムライクラウドの更なる昇華



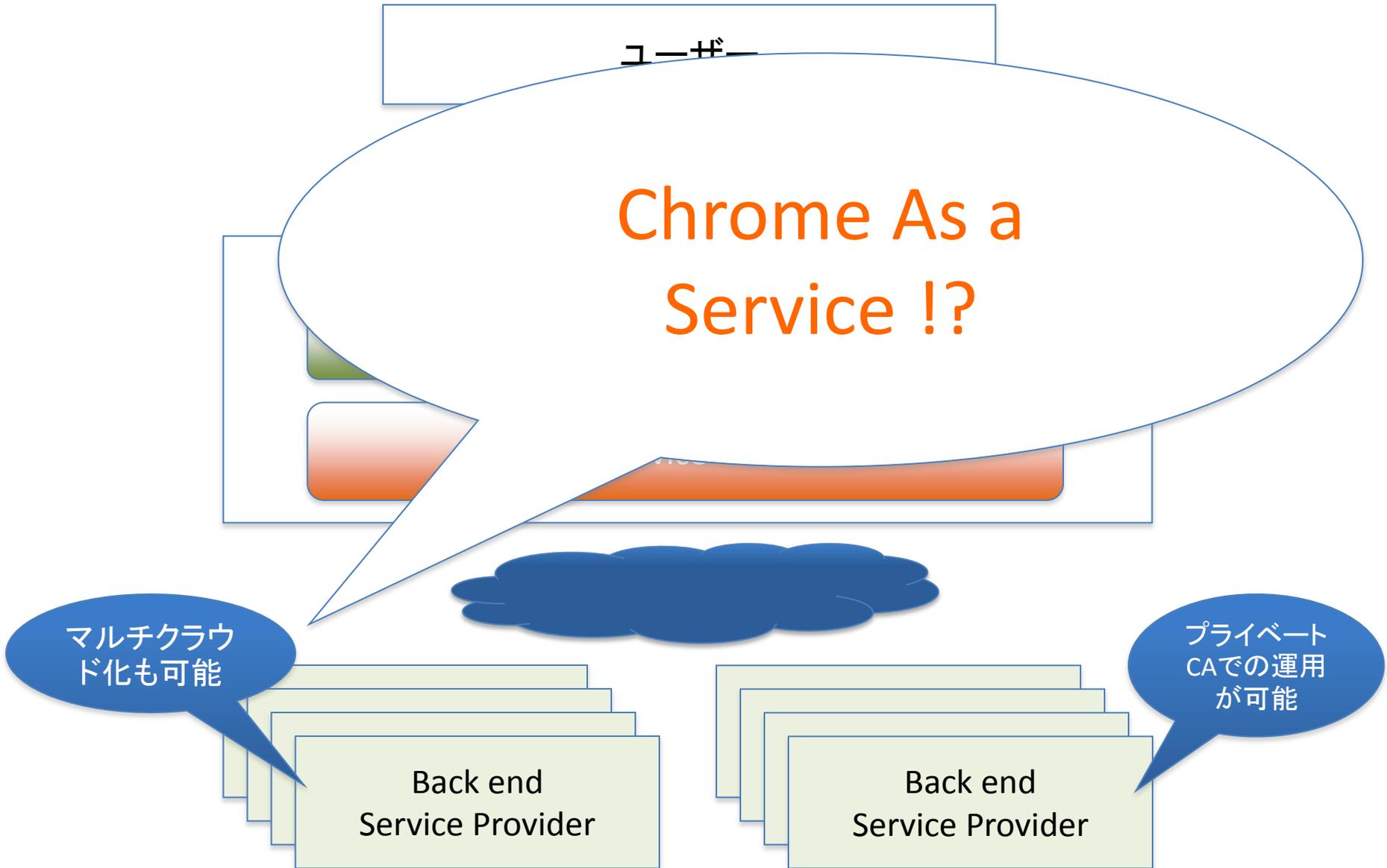
IDフェデレーションの実証実験  
＋  
DS、SAMLの検証(クラウド事業者間相互認証)

# Cloud Application Desktopとは

- IDフェデレーション、DS連携の研究を行う中で、下記の問題点を改善することを検討しました。
- 同時に技術的なチャレンジ要素として、WebSocketの様なオープン技術を用いて、サーバー間によるサーバー→クライアント方向の接続によるセキュリティ向上の可能性を模索しました
  - SP設置の設定難易度
  - SP設置のコスト(労力だけでなく、署名証明書など)
  - SP運用のセキュリティ面

Cloud Application Desktop として  
統合環境をPaaS化することで諸問題を解決！

# Cloud Application Desktop



ユーザー

Chrome As a Service !?

マルチクラウド化も可能

Back end Service Provider

Back end Service Provider

プライベートCAでの運用が可能

# Chrome As a Service

ユーザー

ガジェットアプリケーションが登録可能なCADをサービスとして提供

Cloud Application Desktop

認証

ポータル

ワークフロー

Cloud Service Bus (CSB)

資源、予算に乏しい市町村等の自治体、中小企業が最小限のコストで、使用可能

Chrome PC を Backendとして使用

紙から抜け切れていない、災害情報ファックス、生活保護受給者情報等、自治体間で跨る情報共有を最小コストで実現

# これから

- CBAとNCWGとの連携継続
- Cloud Application Desktop 具体化にあたっての検討
- OpenSocialガジェットハッカソンの継続
- サービスの利用を促進するようなテーマをフロント連携WGとして共同で行っていききたい
- セキュリティや一般WebサービスのAPIなどさらなる広範囲の議題についても論議していききたい。
- OpenSocialハッカソンの総括レポート作成中

# お知らせ

○【NCWG×CBA】第一回OpenSocialハッカソン実施報告公開

○＜NCWG×CBAフロント連携部会成果発表＞

「クラウド時代の認証基盤」と題して、昨今の認証に関わる重要な事柄はもちろんのこと、SAMLを扱うにあたって押さえて置くべき基本的な事柄を学ぶことができます。

・10/8(水)B-5 12:30～13:00

・10/10(金)D-11 15:30～16:00